

沖縄感染症研究成果活用促進事業

事業期間：
平成30年度～33年度

事業概要

これまで蓄積した感染症分野の基礎研究成果を臨床応用や産業利用等につなげるため、企業等が行う研究成果を活用した研究開発を支援する。

事業効果

- 知的・産業クラスターの形成
- 感染症対策の拡充
- 新事業・新産業の創出

背景

- 外国人観光客及び国際貨物取扱量の増加による感染症リスクの高まり
- 感染症治療薬やワクチンの原料となる豊富な生物資源
- ネットワーク基盤の構築や研究成果の蓄積
- アジアの動向を踏まえた研究成果の蓄積

事業内容

共同研究

- 沖縄県から研究機関等に補助を行う〔補助金〕
- 沖縄県から研究管理等を委託する〔委託〕

